



こんにちは！ 子育て支援センターです

令和5年10月
大野市地域
子育て支援センター

緑色の葉っぱをつけていた木々が少しずつ色づき始めました。草花や虫の声、色々なところに秋がかかれています。ゆっくりと歩くことで小さな秋を見つけることができそうです。

子どもと同じ目線になると、いつもとは違った景色が見えてきます。親子で、ゆるやかに流れる時間を過ごしてみてもいいのではないでしょうか。楽しい発見ができそうですね。



0歳のお友だちは、ぐずることなくお母さんとのふれあいを楽しんでいました。

親子で楽しむ♪ミュージックケア

当日は15組の参加がありました。キララ・スカーフ・バルーンなど彩りのある環境の中、みなさん五感で音楽を楽しんでいました。



1歳のお友だちは、一人ひとりが自分の気持ちを出して楽しんでいました。



父親が子育てを積極的に行うとよい理由

父親が子育てに参加すると、子どもの自己評価が高くなると言われています。それは、自分は母親だけでなく父親からも愛されている、認められているといった気持ちを持つことができるからです。

「自分は必要とされている」「生きている価値がある」という自己肯定感や自尊心が土台にあれば、例え困難な状況になっても、前向きに考えられる子どもへと成長していきます。

おなかの中にいる時からずっと一緒にいる母親。生まれてからその存在を示す父親。子どもにとって父親は母親とはまた違い、母親にはできない部分で家族を助けてくれ、不安なことや困ったことから守ってくれる頼りになる存在なのです。

そんな父親に認めてもらったり褒めてもらったりすることで感じる喜びは、**社会に出る自信**へとつながっていきます。

子育てを積極的に行う父親は、日々の子どもの変化に気付き、成長を間近に感じることができます。また、母親からの評価も高くなります。母親にゆとりを与え子育ての悩みを共有することで、夫婦間の会話が増え夫婦関係が良好になります。

母親は日々の子育ての大変さを分かって欲しいと思っています。父親が子育ての大変さを理解し気持ちに寄り添うことで**母親の心の支え**となり、仲が良い夫婦の姿は子どもの成長に良い影響を与えます。



「おとうさんは、お客さん。
わたしは、運転手」
子どもと同じ目線で遊ぶ
おとうさん。

「こうやって滑ろうね」子どもに
遊び方を教えるおとうさん。

